熱き血潮は冷めやらず 寮友よ力を一にせんとも ちから いつ 真理の迪は険しくも 凌雲の夢馳せ巡る 東雲はるか異郷の地いののめ

繁る夏草風渡り

故なき暴虐忘るまじゅえ 悲しみ隠す昼下りかなかるかく ひるさが

熱き血潮は冷めやらず 寮友よ怒りを一にせんともいれ

> 蜩うたう原始林 熱き血潮は冷めやらず 寮友よ祈りを一にせんとも 思い乱れて暮れる日はなる。 木洩れ陽ふるう夕まぐれ

寮友よ歩みを一にせんともします そぞろ歩きにふるう月 灯透かす青葉蔭 闇の彼方の楡木立やみのかなたのなれるだち

熱き血潮は冷めやらず

栗田 青木崇君 |成裕君 作曲 作歌